



演芸発表会で歌唱中



体育まつりで演舞中

高砂太極拳の魅力

高砂太極拳クラブ
113期2組 反園 桂子

七五歳で仕事から解放され自分の時間が持てるようになりました。そこで、幼い頃から興味のあつた野菜作りを、山の中の小さな畑

で始めましたが、猪を捕らえる穴に落ちて目を怪我するなどのアクシデントに遭いました。迷いながら始めた太極拳ですが、先輩方の見よ

言われます。

そして、入会して7カ月になる今では帰り道、背筋が伸び歩くのに体の芯が軽くなります。迷いながら始めた太極拳ですが、先輩方の見よ

う見真似で楽しく活動をしています。

毎年12月最後のレッスンを

露しました。

らくらくピアノクラブで

スムードに。以降エントリー

した会員が自慢の腕前を披

露しました。

らくらくピアノクラブで

この夜」を合唱しクリスマス

の演奏で始まり、「きよし

とめ」が「赤鼻のトナカイ」、

「ジングルベル」を熱唱して喝采を浴びました。

女性グループ『八人のお

とめ』が「赤鼻のトナカイ」、

「ジングルベル」を熱演。

当日は皆さん準備の段階

から頭に赤いサンタ帽子、

トナカイカチューシャを付

け、教室にはクリスマスグッ

ズを飾りクリスマスマード

が盛り上がっています。

終盤に笠間先生のピアノ

演奏。曲目はグノーの「ア

ンド・ザ・ワールド」

「きよしこの夜」「太陽が

いっぱい」「乙女の祈り」

「ふるさと」「浜辺のうた」

民謡「こきりこ」等。

今年は第2教室の男性で

編成する男声ユニット『オ

ーヴェマリア』素晴らしい演

奏でした。

最後に全員で「高校三年

生」をうたつて約二時間の

コンサートを無事終了。樂

しかつた!

1月17日（木）最後のレッスン

日は恒例のクリスマスコン

サートです。

プログラムは全員でキー

を二か月程かけて習います。

始めはよく分からなければ

ど、繰り返しの練習で上手

になります。

中で唄われてきたので日々

の生活と密接に繋がっています。

口伝えで歌い継がれています。

中で唄われてきたので日々

の生活と密接に繋がっています。

<p